

関係各位

先日、医薬品包装専門講座で安定性に関するコースの案内をさせていただきましたが、それとは別に

『プラスチックの諸特性と包装 コース』

を開催することに致しました。

国内で最大の生産量を示している PTP をはじめ、医薬品包装材料としてプラスチックを欠かすことはできません。

ところがプラスチックの諸特性と包装の関係にやや不明確な点があるため、今般、プラスチックの特性と包装の関係を徹底的に議論することにしました。

開催要領は以下のとおりです。

関係者のご参加をお待ちしております。

記

日時： 令和5年11月30日(木)

9:30 ~ 16:30 時 頃

講座形式： ZOOM によるオンライン講座

募集人数： 原則として 20 名以下

講師： 住本技術士事務所長 住本充弘先生

参加費： 40,000 円/人(税込)

内容： 下記の通り

1. 包装用プラスチックの概要

利用されている主な熱可塑性のプラスチックの種類

2. プラスチックの特性と包装製品への利用

機械的特性・光学的特性・熱的特性・透過性などをどのように医薬品包装に利用しているかの淵源

3. プラスチック特性と充填作業特性

充填工程におけるプラスチックの特性による留意事項と包装設計時の留意点

4. 包装製品の品質に及ぼすプラスチックの性能と影響

ヒートシール性、水蒸気及び酸素透過度、耐熱性、耐ピンホール性などとの関係

5. 充填包装適性

プラスチック包材使用時のカール・伸び・テンション・たるみ・滑り性などの充填機械適性

6. 開封性及び再封性

ピロー包装・パウチの開封性、プラスチック容器の開封性・再封性、PTP のプッシュ性

7. プラスチック特性と材料規格
 一般的な特性と材料規格
 8. 採用事例
 9. 包装材料の製造上のプラスチックの留意事項
 10. プラスチック特性過剰品質問題
 フィルム原反に起因する事項、包材製造に起因する事項への対応と許容
 11. これからの循環型パッケージ対応とは
 海外の PTP に見る使用済みの包材の回収と包装仕様事例の考察
- まとめ

参加申し込み:ご希望の方は参加者名・企業名・住所・所属・電話番号・メールアドレス
などをご記載のうえ、本メールにご返信ください。
請求書をメール送信します。

創包工学研究会
事務局

<参加申込み方法>

参加ご希望の方は、下記参加申込書に必要事項をご記入のうえ、当研究会メールアドレス gsp14754@nifty.com までご送信ください。請求書を郵送します。

「医薬品包装専門講座(2023.11.30)」参加申込書

申込年月日 :

氏 名 :
(フリガナ)

会 社 名 :

所属及び役職 :

郵便番号
及び所在地 :

電 話 :

E-mail :

払 込 方 法 : 銀行振込:みずほ銀行(下記をご参照ください。)
参加費の払い込みは、振込による支払いのみになります。
お振込みは、令和5年11月24日(金)を目途にお願いします。
また、原則として領収書は発行しません。
必要な場合には別途、当研究会事務局までご請求下さい。

払込予定日 : 年 月 日

参 加 費 : 40,000 円/人(税込)

参加費振込先 : みずほ銀行

店番号:108(神田支店)

口座名:普通預金 口座番号 1936457

名 義:創包工学研究会

別途、振込手数料をご負担ください。

以上